



2年学年だより

発行日：平成 31 年 1 月 31 日（木）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：磯部 修一 NO. 9

新しい年を迎えて

校長 磯部 修一

2019 年 10 月に港南区は区制 50 周年を迎えます。この 50 周年のテーマは「愛あふれるふるさと港南に」です。あいさつのあい、知りあいのあい、助けあいのあい、見守りあいのあい、愛（あい）がたくさんある港南区にしていきたいという願いを込めて様々なイベントが計画されています。本校は 11 月 2 日（土）港南中学校で開催される区内中学生による文化祭に演劇部が参加する予定です。また、3 月 2 日（土）には港南区民文化センターひまわりの郷で開催される「元気な地域づくりフォーラム」に生活委員会が参加し特殊詐欺被害防止にかかわる発表をします。港南区内の市立学校の一つである本校も地域の学校としてこの節目の年を祝い、まちとの「つながり」を深めていきます。毎日通っている学校がある地域に私たちはいろいろな場面でお世話になっています。学校が過ごしやすい、楽しいということの土台には地域の環境が大きく影響しています。本校の特色の一つである総合的な学習の時間、EGG のテーマ「世界を幸せにする第一歩」を身近な地域から踏み出したいものです。



愛あふれる♥
ふるさと港南に

区から市に目を向けると、今年は横浜開港 160 周年を迎えます。9 月にはラグビーワールドカップ 2019™が開幕し、決勝戦など 7 試合が横浜で行われる予定です。また、今年は戦後初めて市の人口が減少に転じることも見込まれています。学校教育に関わる動きとしては、昨年 12 月に「第 3 期横浜市教育振興基本計画」が策定されました。これから 2022 年までの学校教育をすすめる一つの拠り所となるものです。この計画の策定・推進には二つの基本姿勢があり、その一つは「持続可能な学校への変革」です。その具体の一番に挙げられているものは、「SDGs との関係性を意識した教育活動の展開」です。

2021 年が中学校の新学習指導要領全面実施の年です。本校では、持続可能な社会の実現に向けて行動する力を育成するために、SDGs と関連付けながら ESD を推進していくことができるよう準備を進めます。本年もよろしくお願いいたします。

【ESD について】

ESD は Education for Sustainable Development の略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。今、世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESD とは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む (think globally, act locally) ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。 文部科学省 HP より

【SDGs について】

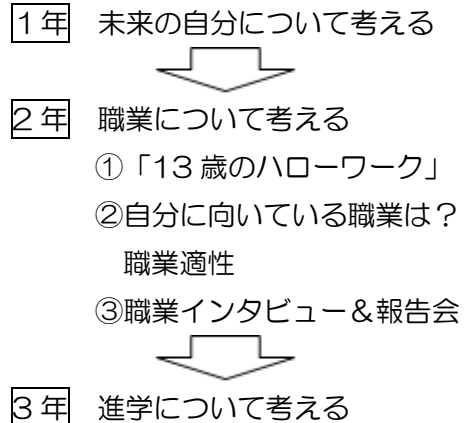
持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals) には、2016 年から 2030 年の 15 年間に、国際社会が取り組むべき 17 の目標が掲げられています。「先進国も達成に努めるべき世界共通の目標」、「私たちの世界をよりよくするためのみんなの目標」です。 「Sustainable Development Goals (SDGs) 「持続可能な開発目標」を伝える先生のためのガイド」 unicef より

中学2年生の進路学習

附属中学校では3年間を通して、進路学習を展開しています。横浜市立の多くの中学2年生は、この時期、「現実的な進路」である進学→受験の必須資料となる中学校の成績→中学2年生の3学期の評価評定が大変気になる頃です。それに対して附属中学校は高校受験がないよさとして、自分が将来生きていく道、つまり本来の「進路」について落ち着いて考えることができます。その中で今年度は、世の中にはたくさんの職業があることを、3種類の内容で学びました。冬休みには、身の回りの大人の方に職業インタビューする課題もありました。ご協力ありがとうございました。

6期生にも進路や職業についての興味が少しずつ芽生えてきています。これからもぜひ、ご家庭でも話題にさせていただけると幸いです。

■6期生の進路学習■



1組： 今回インタビューしたのは父でしたが、親戚も様々な職業についていて、いろいろなタイプの人があるので、GWや夏休みに会った時、少し聞いてみたいと思います。中学生に向けたメッセージの中にも、いろいろなことに興味を持つ、勉強をしっかりする、というのがあったので、しっかりと勉強も頑張りたいです。

2組： 「感謝」してもらうことが嬉しいという人が多かった。職業によって必要な技術や知識は違うけれど、今きちんと勉強して知識を身につけると将来の選択肢の幅が広がるのだなと感じた。どんな職業でも、誰かに感謝されて、誰かに役立てるのだと思った。

3組： 職業について、どのようなものがあるのか、なるためにはどうすればいいのか、どんなことをするのか等、たくさんを知ることができた。また、インタビューを通して仕事を身近に感じることもできた。来年度の進路学習までに自分がどのような仕事をしたいのか考えて、そのためにどのように進めばいいのかを考えていけるようにしたい。

4組： どの仕事もコミュニケーション力は大切なんだな、感謝の言葉は誰でもやりがいになるのだな、などたくさん考えられた。自分がインタビューしたときも、親の仕事についてたくさん聞いておもしろかった。1年のときは、10、20年後に何をしているかというざっくりした未来しか考えていなかったけれど、今回は仕事という意外と身近なことについて調べたので、自分の将来について昨年より深く考えられた。

EGG講座『未来ロボット講演』

1月19日(土)、土曜EGGで「未来ロボット講演」が行われました。「未来ロボット技術研究センター・fuRo」所長、古田 貴之さんをお招きし、fuRoが開発しているロボットや、最新ロボットについての講演をしていただきました。「ロボット開発を通して、みんなの生活や社会全体をよくしていきたい」という強い思いで、日々研究に取り組んでいるとのことでした。近い将来、古田さんが開発したロボットを日常で見る機会がたくさんありそうですね。みんな、古田さんの力強いお話に引き込まれていた様子でした。



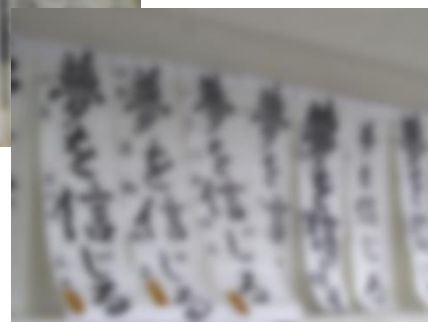
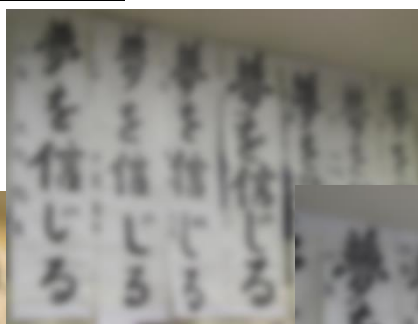
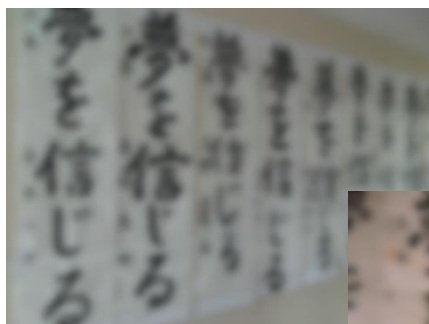
校内書き初め展 ～心のこもったメッセージカード～

冬休みの課題のひとつである国語科書き初め作品を、今年度も校内書き初め展として全校で一斉に掲示しました。今回2年生は行書に挑戦しました。行書の特徴は、点画の連続と変化や、筆の弾力をいかしたまろやかな線です。年内の授業では「の」の字を連続して書きながら、力を入れたり抜いたりするタイミングを練習しました。課題作品に、練習の成果が出せたでしょうか。

今年度はスペシャルとして、高校書道部も校内書き初め展に参加していました。書道教室のガラスケースに掲示されていた高校生の作品に気がつきませんでしたか？ さらに書道部の先輩方は、全校で書道に挑戦している中学生にエールを送ろうと、全学年全クラスの作品を見て、「いいな！と心惹かれた作品」にメッセージを書いてくださいました。2年生にも6枚のメッセージカードが届きました。それらはたいへん美しい紙に、達筆で、心のこもったメッセージが書かれていました。さりげなくも心あたたまる中高のつながりをありがたく思います。

優秀賞 1組： [] さん、 [] さん、 [] さん、 [] さん、 [] さん
2組： [] さん、 [] さん、 [] さん、 [] さん、 [] さん
3組： [] さん、 [] さん、 [] さん、 [] さん、 [] さん、
[] さん
4組： [] さん、 [] さん、 [] さん、 [] さん、 [] さん、

高校書道部からカードをいただいた皆さん 1組： [] さん、 [] さん
2組： [] さん、 [] さん
3組： [] さん
4組： [] さん



お知らせ

3月9日(土)にカナダ研修旅行保護者説明会(13:00~14:00)を予定しています。ご都合をよろしくお願いたします。なお、保護者説明会のあとに、引き続き各クラスでPTA懇親会も予定されています。

BOSS子のつばやき

インフルエンザの猛威に悩まされた年末年始から、1ヶ月が経ちました。百人一首大会の延期も決め、様子を見ていましたが、まだウイルスと戦っている人たちが〇にはなりません。元々は、欠席者が少なく元気いっぱい6期生のフロアが、閑散とした日が続いて、寂しい1ヶ月でした。早く全員復帰の日が来ますように！